



# さつま町 ふくし

No.27

平成25年10月発行

発行・編集

社会福祉法人 さつま町社会福祉協議会  
さつま町宮之城屋地2117-1 (宮之城ひまわり館内)

TEL 0996-52-1123  
FAX 0996-52-1148



中学生の福祉ボランティア体験学習  
(錦光保育園)



高校生・一般の方々のボランティア活動  
(北薩広域公園ソーメン流し)

## 目次

表紙	(写真) 保育園での福祉ボランティア体験学習、高校生・一般の方々のボランティア活動 (北薩広域公園ソーメン流し)
2 P	福祉体験ボランティア学習の報告、社会福祉協議会会費納入のお礼、山口県大雨災害義援金のお礼とお願い、心配ごと相談・無料弁護士相談の紹介、災害時相互応援協定の締結
3 P	暮らし安心・地域支え合い推進事業の紹介
4 P	地域における見守り・支え合い推進セミナー、わが園のふくし・・・錦光保育園 (求名)
5 P	高齢者ふれあいいきいきサロンについて、ボランティア活動について
6 P	ボランティア活動保険広告
7 P	香典返し・篤志寄付、備品の貸し出しの紹介
8 P	施設の紹介 (地域密着型複合ケアホーム よかよかん)、編集後記

## 【福祉ボランティア体験活動の皆さん】



学校の夏休み期間中に、福祉ボランティア体験学習と、一般の方の活動が行なわれました。

町内の保育園・幼稚園・福祉施設・イベント等で、六十一名の中・高・短大の生徒さんが、ボランティア活動をされました。

なお、イベント等では、七名の一般の方が、ボランティア活動をされました。

関係機関の皆様、ご協力ありがとうございました。

夏休み期間中の、福祉ボランティア体験学習と、一般のボランティア活動は、今後も継続する予定ですので、是非ご参加ください。

## 【社会福祉協議会会費のお礼】

社会福祉協議会の会費として、八月三十一日現在、四百二十七万三千八百円のご協力をいただきました。納入くださいました会費は、地区社会福祉協議会活動助成を始め、社会福祉協議会の活動費として役立てております。ありがとうございます。

## 【「赤い羽根」共同募金】

赤い羽根共同募金運動が十月から全国一斉に始まりました。今年も皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

## 【山口県大雨災害義援金の「お礼とお願い」】

山口県大雨災害の被害者救援の為、宮之城ひまわり館の玄関口に義援金箱を設置しています。

義援金にご協力くださいました方々、ありがとうございます。

なお、引き続き、皆様からの義援金をお待ちしておりますので、ご協力をよろしく願います。

## 【心配ごと相談】 予約は必要ありません。

日時 毎週木曜日 十時～十二時  
相談員 民生委員等

## 【無料法律相談】 事前に予約が必要です。

電話(代) 五二一一二二三

相談員 弁護士  
場所 宮之城ひまわり館

- 第五回平成二十五年十二月二十二日(木)
- 第六回平成二十五年十二月十九日(木)
- 第七回平成二十六年一月十六日(木)
- 第八回平成二十六年二月二十日(木)
- 第九回平成二十六年三月二十日(木)
- 午後一時三十分～午後四時三十分

※申し込まれる方は、社会福祉協議会にご連絡ください。



## 【災害時相互応援協定締結式】

九月九日の救急の日にちなんで、さつま町社会福祉協議会と、長島町・薩摩川内市・出水市・阿久根市の北薩地区五社会福祉協議会におきまして、災害時相互応援協定が締結されました。

この協定は、災害発生時に、救援物資の相互援助、職員の派遣を行い、災害に備えることを目的として締結されました。

式後、記念講演として、福島県いわき市社会福祉協議会ボランティアセンター所長の草野淳氏の講演がありました。

災害時に限らず、日頃のネットワークも密にしていきたいものです。



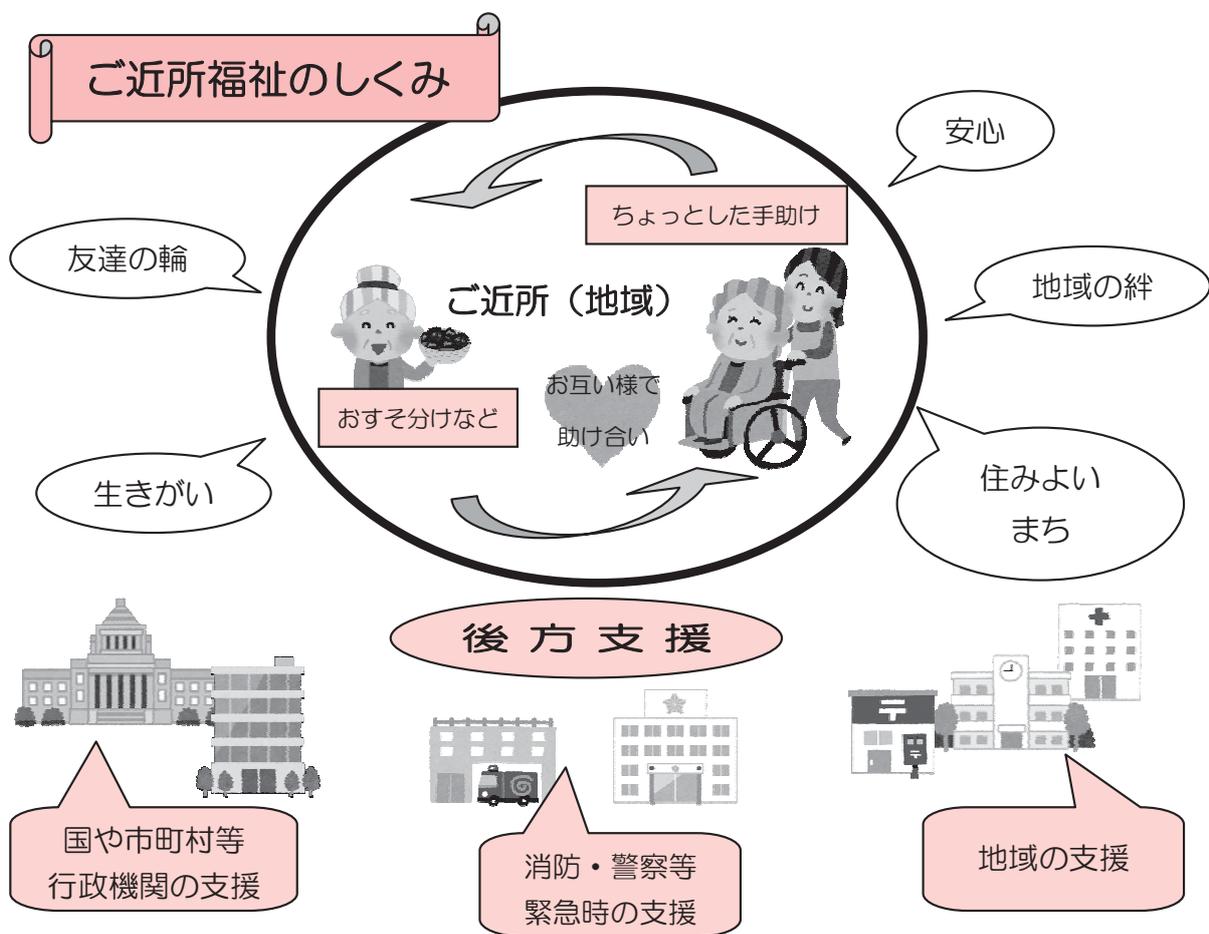
## 『暮らし安心・地域支え合い推進事業』が始まりました！！

### \* 暮らし安心・地域支え合い推進事業って何？ \*

暮らし安心・地域支え合い推進事業とは、鹿児島県で平成24年度から取り組まれている『高齢者等が住み慣れた地域で安心して暮らすための地域の支え合い体制づくり』です。

この事業では、支え合いマップや住民座談会による『地域の課題発見』を行い、その地域に合った形の『見守り活動』や『生活支援活動』へと繋げていくことを柱にしています。

平成25年度から、さつま町でも取り組みが始まり、本年度はモデル地区である紫尾地区の住民を対象に9月20日に推進セミナーも行われました。



### \* 具体的に何をするの？ \*

地域の課題を発見するために、まず支え合いマップを作成して個々の課題を見つけ出すことから始めます。従来のハザードマップや福祉マップとの違いは、地図上の全ての人について情報を書き込み地域で共有する、地域住民の関係性が見えるようにすることです。

ここでの個人情報はずでにご近所内で知られていることですので、作成したマップの情報は地域で共有するだけにとどめます。

ご近所福祉のしくみを作り上げ、行政や関係機関がそれを補う形で後方支援に当たることによって、皆で『誰もが安心して暮らせる心豊かなさつま町』にしていきましょう！

## 【地域における見守り・ 支え合い推進セミナー開催】



九月二十日（金）午後七時から、紫尾区公民館で「地域における見守り・支え合い推進セミナー」が開かれました。セミナーには、四十三名が参加され、これからの地域の福祉の為に、公的機関だけでなく、「共助」という地域の助け合いが重要であると講話があり、支え合いマップの作成演習も行なわれました。

参加者には、受付時に、非常食も試食していただくように手渡ししました。この非常食は、（株）九州電力が非常時のために備蓄されていたもので、十月中に賞味期限が来るのを無償で提供された物です。

非常食の自身は、ご飯をはじめ、味噌汁、数種類のおかずで、加熱剤もありました。参加者の方に、珍しそうに持って帰っていただきました。

今後、モデル地区の紫尾地区では、十一月、二月を目前に、支え合いマップ作成をきっかけとした住民座談会を開催し、地域の福祉方向上を目指します。



## わが園のふくし 錦光保育園（求名）



錦光保育園では、月に一回の世代間交流をされています。仲良し遠足や、運動会、七夕会、陶芸教室、十五夜団子作り、さつま園への慰問、餅つき等の行事による、地域の方々とのふれあい活動で、地域に開かれた保育園です。地域の高齢の方々も、保育園の子ども達に会うことを楽しみにされています。

現在、園児は、男児十八名、女児十六名の計三十四名で、開園時間は午前七時から午後七時までです。文化祭等での、和太鼓の披露等もされており、お気軽に見学にいらしてくださいとのことですよ。



## 高齢者ふれあいいきいきサロン —実習生受け入れ—

九月十日（火）、鹿児島純心大学看護栄養学部看護学科四年次生の二名（引率教員一名）の学生が、コミュニティケア実践の一環として荒瀬公民会のサロン「荒瀬おしゃべり会」で健康教育を実施しました。当日は、二十三名の参加があり認知症についての健康教室でした。

学生が、認知症について手作りの資料を掲示してわかりやすく説明し、ゲームをしたりしながら、皆さん楽しそうに聞き入っておられました。健康教室の後は、学生さんも参加してもらい、室内ゲームを楽しみました。

最後には、お茶も一緒にいただき、とても和やかな雰囲気でした。



「ふれあいいきいきサロン」は住民同士が手軽に自然な交流ができる場所として、高齢者の閉じこもり予防を目的に取り組みが始まり、現在町内に九十九カ所のサロンで活動がなされています。

さつま町社会福祉協議会では、サロン運営支援を行っています。サロンの活動を始めようとする方への個別相談、活動費の助成、遊具等の備品貸し出し、サロン保険加入など安心して活動していた、たくための支援をしています。

※ サロン活動を始めようと考えておられる関係者や、ボランティアさんがおられましたら、さつま町社会福祉協議会にご連絡下さい。

## 赤十字奉仕団ふれあい健康安全教室& ボランティア（地域生活応援員）養成講座



九月十二日（木）、ひまわり館にて赤十字奉仕団ふれあい健康安全教室とボランティア養成講座を

開催しました。赤十字の健康教室では、動脈硬化検診が同時進行であり、その間非常炊き出し訓練をしました。

左の写真は、炊き出し用の特殊な袋にお米と水を入れ、空気を抜いて鍋で煮ている作業です。

奉仕団の皆さんは、年に一度体験されているので、とても手際が良かったです。



右の写真は、災害などで動けない人を運ぶ時の応急処置です。

ボランティア養成講座では、さつま町に、最近オープンされた地域密着型複合ケアホーム「よかよかん」の須藤さんが「認知症を知ろう」ということで、講話をされました。

グループワークでわかりやすく説明され、あつという間に時間が過ぎていきました。



http://www.fukushihoken.co.jp

ふくしの保険

検索

全国180万人加入!!

# ボランティア活動保険

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償

Aプランは  
死亡1,200万円  
入院6,500円、通院4,000円  
賠償責任5億円(限度額)  
を補償

活動場所と自宅  
との往復途上の  
事故も補償

ボランティア活動  
のための  
学習会・会議など  
での事故も補償

ボランティア自身の  
食中毒・熱中症・  
特定感染症もOK

年間 保険料	基本タイプ	天災タイプ
	Aプラン 300円 Bプラン 450円	460円 690円

◇天災タイプは基本タイプ+地震・噴火・津波を補償

※各プランの補償金額、補償内容などの詳細は、専用のパンフレットをご用意しておりますので、最寄りの社協にお問い合わせください。

## ボランティア行事用保険

地域福祉活動やボランティア活動の一環として行われる各種行事におけるケガや賠償責任を補償!

- 行事参加者(主催者(個人)を含みます。)全員のケガを補償(往復途上も含みます。)
- 行事主催者の損害賠償責任も補償



## 福祉サービス総合補償

ヘルパー・ケアマネジャーなどの活動中のケガや賠償責任を補償!

- 在宅福祉サービス (公的介護保険対象外サービスを含みます。)
- 地域福祉サービス
- 障害福祉サービス
- 児童福祉サービス
- 障害者地域生活支援事業 など

## 送迎サービス補償

送迎・移送サービス中の自動車事故などによるケガを補償!

- 送迎・移送サービス利用者を特定したAプラン
- 送迎・移送サービスのための自動車を特定したBプラン

お申込み、お問合せは、あなたの地域の社会福祉協議会へ

社会福祉法人  
全国社会福祉協議会

この保険は、全国社会福祉協議会が保険会社と一括して契約を行う団体契約です。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F  
TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763  
受付時間:平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。)

(引受幹事保険会社) 日本興亜損害保険株式会社  
TEL:03(3231)7545

皆様の  
善意に  
感謝申し上げます

社会福祉協議会では、皆様方より頂きました寄付を、地域福祉の向上のために活用させていただいております。

(平成二十五年七月一日、  
平成二十五年九月三十日受付分)

香典返し寄付 七十三件  
七十七万円

寄付者名 (故人名) 《敬称略》  
(町内は大字、町外は住所地)

- 岩元 義治(故) 岩元 裕子 船木
木場テツ子(故) 木場 久男 虎居
松崎 雅裕(故) 松崎 道子 紫尾
市采任三郎(故) 市采トモ子 宮城屋
後藤 仙(故) 後藤スミ子 湯田
川野 和夫(故) 川野アサミ 薩川内市
永山ユリ子(故) 永山 秀徳 宮城屋
沖田美恵子(故) 沖田 タエ 虎居
早崎ミツエ(故) 早崎 又男 船木
土持 敏広(故) 土持 純孝 愛知県
徳留 司(故) 徳留キクエ 紫尾
外圍 一幸(故) 外圍トヨミ 柏原
平野力ズ子(故) 平野寛太郎 泊野
舟倉 政枝(故) 舟倉 幸子 湯田
増田 公代(故) 増田 ミナ 永野
是枝 孝夫(故) 北野アツ子 平川

- 福田 豊子(故) 西 恵子 埼玉県
曾山 信孝(故) 曾山チミ子 柏原
池之野 貢(故) 池之野留一 湯田
川畑 隆文(故) 川畑 ミエ 山崎
福留 官一(故) 福留 名理 紫尾
若松 英樹(故) 若松 又夫 虎居
大園 守光(故) 大園 正光 久富木
中野 修一(故) 中野 光男 虎居
今屋 洋一(故) 今屋 和子 虎居
舟倉 シヅエ(故) 舟倉 繁 柏原
李田 厚志(故) 李田アイ子 佐志
仁科 信一(故) 仁科 やす 宮城屋
高木 清盛(故) 高木 強 隼屈出無
西之原幸二(故) 西之原あつえ 時吉
宮脇 勝一(故) 宮脇ナツエ 中津川
増田 優(故) 増田トミ子 中津川
竹本美恵子(故) 福崎フキヨ 横須賀市
山口トミ子(故) 山口 敏衛 永野
紫尾田 巖(故) 紫尾田キヨ 求名
稻留喜代子(故) 稻留 サチ 山崎
清水 三郎(故) 清水モト子 永野
田上 美子(故) 田上 優作 山崎
内 きぬ子(故) 生駒キミヨ 平川
松岡 妙(故) 松岡 満徳 虎居
片平 福江(故) 片平 正治 白男川
井手原清美(故) 井手原チミ 虎居
内 トシエ(故) 内 兼満 湯田
篠田 涼子(故) 内之倉清子 岐阜市
西川 武仁(故) 西川ミヨ子 永野
大平 信治(故) 久木野茂春 千葉市
寺田 菊江(故) 寺田 信一 宮城屋
山下 登(故) 山下 玉造 鹿児島市
村田 泰之(故) 村田 久子 泊野
原口 恵(故) 大園 祐江 虎居
角之園和子(故) 角之園八紘 佐志

- 福田 孝義(故) 福田キミエ 熊本市
佛淵 義幸(故) 佛淵 一利 霧島市
東郷 孝紀(故) 東郷 クミ 鶴田
徳重 繁(故) 徳重 ミエ 鹿児島市
王子野イツ子(故) 王子野 臣 紫尾
玉利萬里子(故) 玉利 秀隆 中津川
海江田クミ(故) 海江田秀春 永野
石橋 美鈴(故) 篠原ミサエ 船木
米盛 公浩(故) 米盛支満子 宮城屋
吉祥庵博實(故) 吉祥庵ハスコ 時吉
福永 和江(故) 大園 霧江 薩川内市
福山エミ子(故) 福山 林 宮城屋
岩切 達郎(故) 岩切 綾子 鹿屋市
早鈴 昌弘(故) 早鈴 光代 時吉
杉元 長(故) 杉元 恵子 平川
祁答院小夜子(故) 祁答院重興 鶴田
富園 富夫(故) 富園 ミス 白男川
今東 幸子(故) 今東 規子 佐志

匿名希望 四件

篤志寄付

六件  
三万三十九円

寄付者名 《敬称略》

- ・ さつまロック実行委員会
・ 紫尾区大衆浴場 上之原 純夫

匿名希望 二件

【物品の寄付】

佐志在住の岡田様より、マスクの寄贈がありました。有効に使わせていただきます。ありがとうございます。

【備品をご利用ください】

(車椅子・レクレーション用具・高齢者擬似体験セット等)

さつま町社会福祉協議会では、さつま町内在住の方を対象に、車椅子や、レクレーション用具の貸し出しをしております。

レクレーション用具は、無料で貸し出ししておりますが、車椅子は1ヶ月間だけ無料です。お気軽に社会福祉協議会事務局にお問い合わせください。

また、高齢者擬似体験セットの準備もありますので、福祉教育等にもご活用ください。



## 【施設紹介】 「地域密着型複合ケアホーム 「よかよかん」



「よかよかん」は「いい予感」ということで、平成二十五年八月一日に町内虎居にオープンしました。地域密着型複合ケアホームとして、小規模多機能ホームとグループホーム（二ユニット）が併設されています。施設は、木材を使った温かみのある雰囲気、利用されている方々は、ゆったりと、自分の好きなように時間を過ごされていました。現在、スタッフは二十名で、利用できる方は、さつま町全域の要支援・要介護認定を受けておられる方です。介護相談や見学、一日体験などお気軽にご相談ください。



(所在地) さつま町虎居 1 5 5 3 番地 2  
(連絡先) 0 9 9 6 - 5 3 - 3 0 9 9  
(受付時間) 9 時 ~ 1 8 時 (土日祝日除く)  
(運営主体) 株式会社ケア&サンズ  
(施設種別) 地域密着型ケアホーム  
(設置年月) 平成25年 8 月  
(利用手続き) 介護認定申請後、介護度に応じてのご利用になります。



## 編集後記

今年の夏は酷暑でしたが、皆様、体調を崩されませんでしたか。記録的な猛暑、ゲリラ的な集中豪雨等、異常な気象ですが、まるで目まぐるしく変化する社会を反映しているようです。環境問題や、電力問題など、今後の課題は多様化して来ているようです。

さて、広報誌第二十七号を発行いたしました。発行にご協力くださいました方々に感謝申し上げます。

地域に開かれた社会福祉協議会として、今後も、地域福祉の増進を推進して参ります。町民の皆様のご協力を、よろしく願います。

## 広報委員

- 山下 光男
- 領家 信行
- 柳田 道輝
- 松下 正人
- 桑波田 敏光
- 甫立 ミヨ子